

令和2年度用「小学音楽」6年 年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

取り扱いに当たっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。
学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことを基に、授業で各活動が展開されること」を前提としています。
学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。
- ウェブを活用した場面があります。音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- 題材ごとの配当時数、学習活動などは、今後変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- 各題材の評価規準、及び評価基準については、当社ホームページの「年間指導計画・評価計画（案）」をご参照ください。

音楽 教育出版株式会社 小学校6年 『小学音楽 音楽のおくりもの6』

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第6学年の年間指導計画作成資料に基づき、「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」と、「指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」について一覧にまとめたものです。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。 https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download_00

注1) 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」に「書き留める」活動を示していますが、これについては、教科書 p.74 の〈「音楽のもと」まとめ〉を確かめたり、p.76 の〈音楽を表すいろいろな言葉〉を参考にしたりしながら、教科書の楽譜やメモ欄などの書き込み欄に記述・記入したり、ワークシートや児童が準備できるノートなどにまとめたりすることが考えられます。また、これらの学習を学校再開後に授業で行う場合は、適宜発言等に対応することも考えられます。

注2) 家庭学習で、歌唱やリコーダーなどについて個人で演奏する場合は、感染防止や学習環境に十分な配慮が必要なため、保護者等と確認してから実施するようにご注意ください。

注3) 表中の表現教材の「音源」は、教育出版株式会社のホームページにある『小学音楽 音楽のおくりもの』自宅学習用教材曲音源』に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではアップされていないものもあります。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/6nen.html>

表中の〈まなびリンク〉は、教育出版株式会社のホームページにある関連資料のページを指します。教科書目次のQRコードからアクセスが可能です。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/6.html#001>

自宅学習用教材曲音源



まなびリンク



教科書 ページ	題材名・コーナー名 等	配当時数 ()内は、学校の授業 以外の学習分	学校の授業以外の場において行われることが 考えられる教材・学習活動 (共)=共通教材	指導順序を変更することが考えられる 教材・学習活動
表紙裏	ひびきに心をのせて	随時 (0.5)	辻井伸行さんからのメッセージを読む。	
p.4-5	【巻頭教材】 【歌唱】	随時 (0.5)	「つばさをください」の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。 また、旋律の変化や強弱記号に着目しながら、聴いたり歌ったりして、曲の特徴や気付いたことを書き留める。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.6-7	スキルアップ 【歌唱】【音楽づくり】	毎時 (0.5)	「バナハ」は音源に合わせてリズム打ちをしたり、歌詞や「ラ」「ル」「ナ」「パ」などの言葉で、音源に合わせて歌ったりする。 ＜言葉をもとにリズムで遊ぼう！＞では、予め言葉を選び、リズムを決めて書き留めておく。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.8-11	にっぽんのうた みんなのうた 【歌唱】	2 (0.5)	「おぼろ月夜」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて階名唱したり歌詞で歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。 また、旋律のリズムやまとまりを感じ取りながら聴いたり歌ったりして、曲の特徴や気付いたことを書き留める。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			<p>作詞者・作曲者について、教科書 p.10 の説明を読む。</p>	
p.12-13	<p>短調のひびき 【歌唱】【器楽】</p>	3 (2)	<p>「マルセリーノの歌」の音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、アトイの旋律や響きを比べ、気付いたことを書き留める。</p> <p>また、リコーダーのパートを階名唱したり、運指を確認したりして演奏する。</p> <p>「◎ハンガリー舞曲 第5番」を公衆送信などの音源を利用し、短調と長調の響きの違いを感じ取りながら聴いたり、演奏に合わせて体を動かし、速度の変化について効果を感じ取りながら聴いたりする。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーの演奏を伴う「マルセリーノの歌」の合奏の指導順序を変更する。</p>
p.14-17	<p>演奏のみりよく 【鑑賞】【歌唱】</p>	4 (2)	<p>「◎交響曲第5番『運命』 第1楽章」を公衆送信などの音源を利用し、音源に合わせて指揮の動きなどをしながら、曲の冒頭の手拍や強弱などに留意して聴く。</p> <p>数種類の演奏を、表現の違いを感じ取って聴き、比較して気付いたことや、気に入った演奏について、その理由を書き留める。</p> <p><まなびリンク>の映像や資料を利用して、演奏している楽器や音型の現れ方に留意して聴いたり、スコアについて知識を深めたりする。</p> <p>「ぼくらの日々」の歌詞を音読したり、楽譜を見な</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わ</p>

			<p>がら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。</p> <p>また、フレーズの反復や旋律の変化など曲の特徴や、パート同士の関わり方などに気を付けて音源を聴いたり歌ったりして、気付いたことを書き留める。</p> <p><まなびリンク>の映像を利用して作者の思いを知り、表現について考えを深める。</p>	<p>る全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.18	<p>めざせ楽器名人 【器楽】</p>	<p>毎時 (1)</p>	<p>旋律やリコーダーの響きに気を付けて「The Sound of Music」の音源を聴く。</p> <p>音名をドレミで歌ったり、運指を確認したりしてリコーダーで演奏する。</p> <p>フレーズなど曲の特徴や、パート同士の関わり方に気付き、どのように演奏したいかを考える。</p>	<p>リコーダーの演奏を伴う「The Sound of Music」の重奏・合奏の指導順序を変更する。</p>
p.19	<p>音のスケッチ 【音楽づくり】</p>	<p>4 (0.5)</p>	<p><動機をもとに音楽をつくろう>では、授業外で動機を選択したり、変化のさせ方を各自検討したりしておく。</p>	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。</p>
p.20-23	<p>にっぽんのうた みんなのうた 【歌唱】</p>	<p>1 (0.5)</p>	<p>「われは海の子」(共) の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。</p> <p>また、旋律のリズムやまとまりを感じ取りながら、聴いたり歌ったりして、曲の特徴や気付いた</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>

			ことを書き留める。	
p.24-27	ひびき合いを生かして 【歌唱】【器楽】【鑑賞】	4 (2)	<p>「ロック マイ ソウル」の音源を聴き、旋律の重なる面白さや曲の特徴に気付くとともに、各旋律を音源に合わせて歌ってみる。</p> <p>また、<歌のいろいろな演奏の形>の説明を読む。</p> <p>「カノン」の範奏音源を利用し、リコーダーの響きや追いかけて重なるカノンの仕組みに気を付けて聴く。</p> <p>旋律を階名唱したり、運指を確認したりしてリコーダーで演奏する。</p> <p>鑑賞教材「◎カノン」を公衆送信などの音源を利用し、旋律の反復や重なり、響き合いに気を付けて聴き、気付いたことを書き留める。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>「カノン」でリコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う合奏の指導順序を変更する。</p>
p.28-29	ききどころを見つけて 【鑑賞】	3 (1)	<p>「◎バイオリンとピアノのためのソナタ 第4楽章」を公衆送信などの音源を利用し、それぞれの楽器の弾き真似などをしながら、教科書 p.28 をもとに、二つの楽器の関わり方や響き合いを味わって聴く。</p> <p>気付いたことや感じ取ったこと、曲の魅力やその理由を書き留める。</p>	鑑賞領域の<ききどころを見つけて>の題材を、先行して扱うことも考えられる。
P30-33	豊かな表現を求めて 【歌唱】【器楽】	6 (2)	「明日を信じて」の歌詞を音読したり、楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			<p>また、言葉と旋律との関わり、強弱記号、アイウなど部分ごとの曲想やその変化、パート同士の関わり方などを確認しながら音源を聴いたり歌ったりして、気付いたことを書き留める。</p> <p>「L-O-V-E」の音源を、小太鼓のリズムを手拍子で打ちながら聴き、曲想を感じ取るとともに、各パートの役割や担当する楽器の特徴について気付きを書き留める。</p> <p>①と②のパートを、階名唱してからリコーダーなどで演奏する。</p>	<p>「L-O-V-E」でリコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う合奏の指導順序を変更する。</p>
p.34-35	<p>音のスケッチ 【音楽づくり】</p>	3 (1)	<p>伴奏の響きの反復に気を付けながら「カノン」の音源を聴く。</p> <p><じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう>は、教科書 p. 34 の<じゅんかんコードの例>に書かれた和音を鍵盤ハーモニカで吹いてみたり、低音と和音のみの音源に合わせて、教科書に示された旋律の例をリコーダーなどで演奏したりする。</p>	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカなど吹奏楽器の演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。</p>
p.36-39	<p>私たちの国の音楽 【歌唱】【器楽】【鑑賞】</p>	4 (2)	<p>「越天楽今様」(共)の歌詞を音読したり、音源を聴いて言葉や旋律の特徴を感じ取ったり、合わせて歌ったりする。</p> <p>笛の旋律を階名唱し、楽器で演奏する。</p> <p>雅楽「越天楽」を公衆送信などの音源を利用し、教科書 p.75 の写真や、<まなびリンク>の資料を</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーや笛など吹奏楽器の演奏を伴う「越天楽今様」(共)の旋律奏の指導順序を変更する。</p>

			<p>参考にしながら聴く。</p> <p>「◎春の海」を公衆送信などの音源を利用し、箏と尺八の音色、二つの楽器の関わり合い、旋律や速度の変化などに気を付けて聴く。</p> <p>気付いたことや感じ取ったこと、曲の魅力やその理由を書き留める。</p>	
p.40-41	<p>音楽にできること</p> <p>心を伝える 心をつなぐ</p>	随時 (1)	<p>教科書に掲載されている各団体の活動について読み、感じたことを書き留める。</p> <p>どれか団体を選んで調べ学習をしたり、音楽によって人々の心が結ばれるような経験や、身の回りにそのような活動をしている団体があれば書き留めておいたりする。</p> <p>個人や団体の、感染症影響下での取り組みや企画などを調べてもよい。</p>	
p.42-45	<p>音楽に思いをこめて</p> <p>【歌唱】【器楽】</p>	3 (1.5)	<p>「ふるさと」(共)の歌詞を音読したり、詩や楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、1番から3番まで、それぞれどのような気持ちを表しているか、感じたことやイメージしたことを書き留める。</p> <p>また、3拍子を感じたり、旋律の動きや強弱記号を確認したりしながら聴いたり歌ったりして、気付いたことを書き留める。</p> <p>曲の特徴やリコーダーの響きに気を付けながら</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う「Take Me</p>

			<p>「Take Me Home, Country Roads」(選択) の音源を聴く。</p> <p>音名をドレミで歌ったり、運指を確認したりしてリコーダーで演奏する。</p> <p>フレーズなどの曲の特徴や、パート同士の関わり合いに気付き、どのように演奏したいかを考える。</p> <p>「さようなら」(選択) の楽譜を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことやイメージしたことを書き留める。</p> <p>また、パート同士の関わり方や強弱記号を確認しながら音源を聴いたり歌ったりして、曲の特徴など気付いたことを書き留める。</p>	<p>Home, Country Roads」の重奏・合奏の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.46-47	<p>音のスケッチ</p> <p>【音楽づくり】【鑑賞】</p>	3 (0.5)	<p>「◎帆」を公衆送信などの音源を利用し、音階による響きの変化に留意して聴く。</p>	<p>吹奏楽器を伴わない音楽づくりや、鑑賞曲を扱った<役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう>の学習を、先行して扱うことも考えられる。</p>
p.48-49	<p>ジャズとクラシック音楽の出会い</p> <p>【鑑賞】</p>	2 (1)	<p>「◎ラプンディー イン ブルー」を公衆送信などの音源を利用し、リズムや旋律の特徴、楽器の奏法や音色など、曲の魅力を見つめながら聴く。</p> <p>また、ピアノとオーケストラの関わり合いの面白さを感じ取って聴き、気付いたことを書き留める。</p>	<p>鑑賞領域の<ジャズとクラシック音楽の出会い>の学習を、先行して扱うことも考えられる。</p>

p.50-71	音楽ランド 【歌唱】【器楽】	随時(選択)		実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う合奏等の指導順序を変更する。
p.78-裏表 紙裏	にっぽんのうた みんなのうた (滝廉太郎のうた) 【歌唱】	随時(選択)	滝廉太郎について知る。調べ学習にすることも考えられる。5年生で鑑賞した「花」を振り返るのもよい。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。